



中野つよし府議が府民文化常任委員会で質問

中野つよしは9月定例府議会の府民文化常任委員会において質問に立ちました。大阪の成長戦略である観光分野に今後も力を入れていきたい。



- 1 18歳成人へ向けて高校における消費者教育の充実を
- 2 IR基本構想の内容・依存症対策・銀行ATM設置制限について
- 3 宿泊税見直しについて問いただし、災害時における外国人旅行者への対応強化に活用する等、内容を十分に精査するように
- 4 急増するインバウンド対応としてキャッシュレス化の推進
- 5 観光の周遊性向上の取組みについて府が市町村間をつなぐ役割を
- 6 性的マイノリティの支援

宿泊税、性的マイノリティ支援を知事へ質問



宿泊税の見直しと性的マイノリティ支援の2点を知事へ質問。特に性的マイノリティ支援では「専門相談窓口」と当事者同士が何でも話せる「居場所」が必要と要望。

知事は、専門の相談窓口の設置については、現行の相談体制における工夫も含め、適切に対応していく。また、居場所づくりをはじめ、当事者が抱える課題については、当事者や専門家等の意見も聞きながら、その解決に向けて取り組むと答弁。

鬼怒川氾濫現場を視察

10月に茨城県の鬼怒川氾濫現場を会派視察。

平成27年に起こった大雨による氾濫の状況を確認、新しく嵩上げされた堤防を視察。流域市町で実施のタイムラインの取組などを今後の災害対策で生かしてまいりたい。その他に南海トラフ大地震対策、デマンド交通をそれぞれ内閣府、千葉県市原市へ聴き取り調査。



西河原交差点改良などを国へ要望



10月19日に参議院議員の石川博崇議員が茨木市を訪問。福岡洋一茨木市長から国に対する要望が手渡され中野つよしも同席しました。主に総持寺駅から171号線西河原交差点にかけての道路拡幅工事にかかる予算要望などがありました。

また、合わせて西河原交差点の右折レーン設置を含めた交差点改良をお願いしたいとありました。同交差点は来年4月オープンの手門学院の新キャンパスとJR総持寺駅の間に位置し、今後更なる交通渋滞が見込まれている。

中野つよしは平成29年9月議会での一般質問にて同交差点の改良を国に働きかけるよう府に要望しており、今後も石川議員とともに実現に向けて全力をあげてまいりたい。

中野つよしプロフィール

昭和47年5月31日生まれ46歳 茨木市大正町在住
郡山小学校卒業、豊川中学校卒業 大阪府立摂津高校卒業
大阪工業大学工学部土木工学科卒業
(株)紙谷工務店、新聞販売店主を経て現在に至る
府民文化常任委員会委員
一級土木施工管理技士、防災士
常翔学園校友会茨木支部青年部長
茨木市グラウンドゴルフ連盟顧問
茨木市バトン・チア協会副理事長
妻、二女(中1、小5)の4人家族
2015年4月 府議会議員選挙 初当選1期目



LINE@

